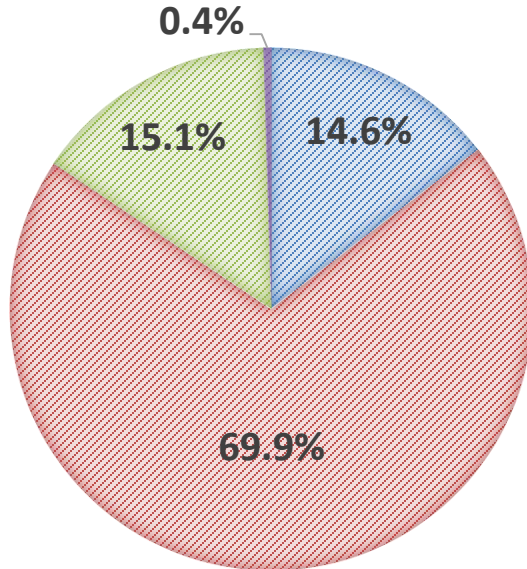


令和4年度

健康経営に関するチェックシート結果

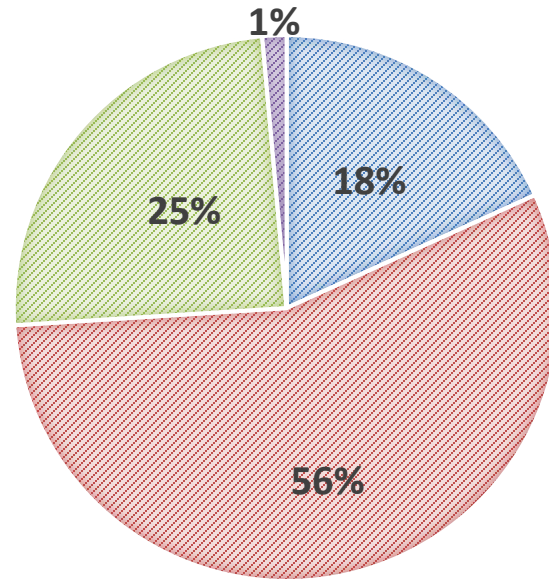
令和4年度

■ S評価 ■ A評価 ■ B評価 ■ C評価



令和3年度

■ S評価 ■ A評価 ■ B評価 ■ C評価



評語	スコア
S	90点以上
A	65点以上90点未満
B	40点以上65点未満
C	40点未満

Sの割合が減ったものの、B・Cが減少しており、A以上の割合が約10%増加しています。

令和4年度

健康経営に関するチェックシート結果

令和4年度

～ 得点率が良い項目 ～

- ①健診受診率
- ②事業主様の健康診断
- ③感染症予防対策
- ④禁煙の働きかけ
- ⑤「要治療」等への受診勧奨
- ⑥就業規則の定め及び周知
- ⑦労基署からの指導・是正勧告
- ⑧特定保健指導の受け入れ体制

～ 得点率が悪い項目 ～

- ①健康をテーマにした研修
- ②健康をテーマにした情報提供
- ③ストレスチェック
- ④運動習慣への働きかけ

令和3年度

～ 得点率が良い項目 ～

- ①健診受診率
- ②要再検査の方へ、受診の働きかけ
- ③特定保健指導の活用
- ④禁煙の働きかけ
- ⑤コミュニケーション向上の取組
- ⑥ワークライフバランス推進の取組
- ⑥メンタルヘルスの取組
- ⑦感染予防対策

～ 得点率が悪い項目 ～

- ①自社の健康課題の把握し目標設定する
- ②健康をテーマにした研修・情報の提供
- ③食習慣への働きかけ
- ④運動習慣への働きかけ



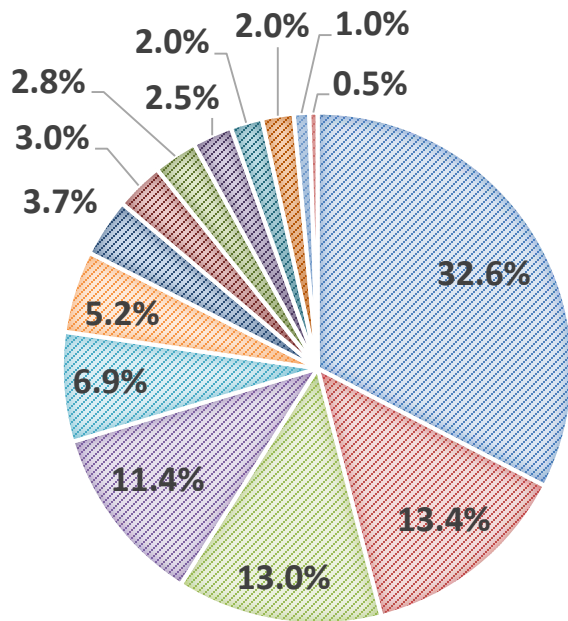
質問項目の変更があったため、完全な比較はできないものの、得点率が悪い項目はほぼ同じ内容となっています。情報提供には、協会けんぽのメルマガやLINEを回覧や展開していただくことで月に1回以上の情報提供が可能になりますので是非ご活用ください。

令和4年度

健康経営に関するチェックシート結果

独自宣言内容の割合

- 運動
- 生活習慣・食生活の改善
- コミュニケーション
- メンタルヘルス
- 睡眠
- 禁煙
- 働き方
- 健康管理
- 保健指導
- 飲酒
- 健康診断
- 健康情報の提供
- メタボ関係
- 感染症



運動に関する内容が3割以上を占めています。
体操やウォーキング、階段を使うなど、比較的導入しやすいものが多いからでしょうか。

次いで、禁煙や健康診断、生活習慣の改善や働き方などが続きます。

岡山支部の健診結果データを見ると、男女ともに、代謝（血糖）リスク保有者が多くなっています。（37位/47支部中）
また、男女ともに運動習慣がないと答えた方の割合も高くなっています。（37位/47支部中）

これらの独自宣言を着実に実施することが、保有リスクを減少させることにつながります。

※一つの独自宣言に複数の内容が含まれているため、延べで集計しています。

健活企業さまの健康づくりをご紹介します！

健康診断 ・ 保健指導 ・ 未治療者への受診勧奨

従業員の健康増進 に向けて

健診

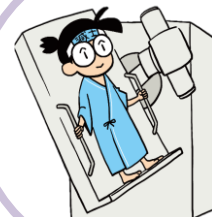
- ★人間ドック受診を奨励し、費用の半額を補助します。
- ★被扶養者への特定健診を受診する様、社員へ声かけする。
- ★35才から胃カメラ全員受けます。
- ★健康診断のオプション検査における会社補助金の拡充！10,000円に増額することにより、従業員の病気の早期発見、健康維持を支援します。

保健指導

- ★健活企業である事を従業員に周知し、特定保健指導の活用の呼びかけをする。

受診勧奨

- ★健康診断結果で「要治療」「要精密検査」対象に発信している医療機関受診レターの回答率100%に取り組みます。
- ★健診後、再検査の場合特別休暇扱い





生活習慣改善 に向けて

食事

★置型社員食堂の提供による食生活の改善

★市の3ベジプロジェクト(①野菜をはじめに②よくかんでゆっくり③野菜をたっぷり)を意識した食生活改善

運動

★10分間運動、10分間ストレッチ

★運動機会の増進に向けて歩数競争を実施しています。

★階段の使用促進!!近場への移動は徒歩か自転車で!!コツコツ健康づくり

★運動機会の促進に取り組む。1.毎日の朝礼時に職場体操の実施を継続する。2.社員特別価格で利用出来るフィットネスジムの活用を促す。

★全社員に配布しているスマートウォッチと、更に利用し易いよう移設したトレーニングルームの活用を促し、引き続き健康維持、増進

禁煙

★社内禁煙チャレンジ制度・・・禁煙チャレンジ宣言を行い、6ヶ月間禁煙を継続出来たら禁煙達成と認定し、禁煙達成報奨金を受け取ることの出来る制度を活用し、敷地内禁煙

★毎月2日、12日、22日は敷地内全面禁煙



働きやすい職場 に向けて

ワークライフバランス

★勤務間インターバル(11時間)制度の推進により睡眠時間の確保

★・グループ3社にワークライフバランス推進チームを設けました。・有給休暇の積極的取得を推進しています。・時間外労働削減に向け、社内応援体制を確立します。・仕事と家庭(個人)の円満両立、ストレス解消を図る体制づくり

コミュニケーション

★朝礼スピーチや社員同士褒め合う制度などで社員間のコミュニケーションの向上を図り、ヨガ教室やウォーキングキャンペーンなどを通じ、心身ともに健康で楽しく働くことのできる職場環境の改善

★社員同士のコミュニケーション向上の為に4人以上グループのご飯会補助

★毎朝朝礼時ラジオ体操の実施、全社員により大きな声で社訓の唱和、挨拶強化運動(朝礼時挨拶訓練の実施) 労い挨拶によりコミュニケーションの向上

メンタルヘルス対策

★毎月10日を「心のケアの日」とし、定期的なストレスセルフチェックを推進します。

★職員が心身共に元気で働けるよう、特定保健指導の利用促進、職位別メンタルヘルス研修及び、相談体制の整備



健康意識の向上 に向けて

情報提供

- ★産業医の先生と連携し、健康レターを会社の掲示板アプリで提供します。
- ★メールマガジンからはじめて、社員へ情報提供します！
- ★・毎月 健康新聞の発行 ・1回／年 健康に関する勉強会 ・1回／年 外部講師による健康セミナー開催
- ★広報誌などを通じて、従業員へ健康に関するさまざまな情報を発信し、栄養士による健康維持のための食事メニューの提案やアドバイスなどを紹介することによって、従業員の心身ともに自立した健康寿命を延ばす生活習慣の改善に取り組んでいます。

健康管理

- ★健康管理体制と自主健康増進を充実させ、健康障害の防止とアフターフォローの100%実施
- ★各部署で一年の目標を決め、従業員の健康づくり
- ★私たちは、社員が未来を豊かに楽しめるよう心身両面の総合健康づくり

その他



その他の独自宣言をいくつかご紹介

女性の健康

- ★フェムケアーフェムテック事業に取り組みます。
- ★女性の心身に関する健康増進により離職者の減少

リフレッシュ

- ★昼食後休憩は15分の睡眠(リフレッシュタイム)
- ★社内禁煙、酒の飲みすぎに注意をしよう!!一日一爆笑してストレス発散!!
- ★1時間に1分間深呼吸

充実感

- ★農業で健康づくり
- ★70才まで元気に働く